

埴輪を見て、短い解説をつくろう

1 行く前 — 予想と、見たいことを決める

出発前に公式情報で開館日・利用条件を確認してください。活動は自作の学習案です。資料・遊具の当日の利用は施設の案内に従います。

公式案内から：はにわ館は、第1展示室で宝塚古墳に関する常設展を公開しています。

公式案内から：公式案内は、宝塚1号墳出土の船形や家形などの埴輪を紹介しています。

1. 公式案内に出てくる「船形」「家形」「冢形」から一つ選び、どんな形の埴輪だと思うか、形の手がかりと一緒に予想しよう。

2. 公式ページで、展示室名と埴輪の種類を一つずつ見つけてメモしよう。どの文が公式の説明か印をつける。

3. 現地で見たい形を一つ決めよう。見つからないときは別の埴輪かパネルを選ぶ、と決めておこう。

詳しい使い方・公式情報・大人向けの振り返り例：

<https://miesenseilab.com/learning/local/matsusaka-haniwa/>

施設の公式案内を開く 確認日：2026-10-23

小学校中学年程度と家族を想定した試作。所要時間・難度・学習効果は実際の利用で未確認です。

埴輪を見て、短い解説をつくろう

2 現地 ― 見たことを、自分の言葉で残す

見えたこと／表示で読んだ説明／自分の考えを分けます。写真は必須ではありません。対象が見つからない・使えない時は、別の資料や表示を選び、難しければ「未確認」と記録して帰宅後に考えましょう。

1. 一つの埴輪を選び、見える形の特徴を二つ観察しよう。何に使われたかは、展示説明がある場合だけその説明を記録する。

見たこと（輪郭・穴・突起など）／説明板に書かれていたこと／自分の想像を別欄に。

2. 読める範囲の説明から、名称や出土した場所など、伝えたい情報を一つ選ぼう。どの表示から確かめたかも記録しよう。

説明の長い文章を丸写しせず、短い要点と表示の場所を残す。自分の想像は混ぜない。

3. 初めて見る人に、この資料のどこを見てほしい？観察した特徴をもとに、一つおすすめの見どころを考えよう。

「この部分を見てほしい」と自分の言葉で。説明が見つからない時は見えた形だけでよい。

詳しい使い方・公式情報・大人向けの振り返り例：

<https://miesenseilab.com/learning/local/matsusaka-haniwa/>

施設の公式案内を開く 確認日：2026-10-23

小学校中学年程度と家族を想定した試作。所要時間・難度・学習効果は実際の利用で未確認です。

埴輪を見て、短い解説をつくろう

3 帰宅後 ― 記録を比べ、次の問いへ

前の2枚の記録を見ながら進めます。正解を一つに決める活動ではありません。自分が見たことと、そう考えた根拠を言葉にしましょう。

1. 現地の記録から、三つの短い文でミニ解説を作ろう。①見えた特徴、②表示で確かめたこと、③自分が気になったこと。

2. 解説を読み直し、見たことと自分の想像が混ざっていないか確かめよう。必要なら一文を直そう。

3. 別の埴輪を観察するとき、次に確かめたいことを一つ書こう。どうすれば確かめられるかも考えよう。

詳しい使い方・公式情報・大人向けの振り返り例：

<https://miesenseilab.com/learning/local/matsusaka-haniwa/>

施設の公式案内を開く 確認日：2026-10-23

小学校中学年程度と家族を想定した試作。所要時間・難度・学習効果は実際の利用で未確認です。